

令和４年度行政マッチング商談会「いつでも行政マッチング」行政課題・ニーズ一覧表

別紙 2

NEW

No.	部名等	課名等	現状の課題	課題解決のためニーズ	想定される製品・サービス	備考
1	青少年子ども部	子ども政策課	ヤングケアラーへの支援を推進するための事業を行うこととしているが、新しい言葉である「ヤングケアラー」という言葉の認知度や、本人が該当しているのではという気づきがとても低い現状がある。 多くの市民が「ヤングケアラー」とは何かを知ること、該当している人は周りの人たちに相談してもいいんだよということを、発信し、当事者や周りの人たちに気づいてもらうことが、この事業における目の前の課題として捉えている。	「ヤングケアラー」と呼ばれる状態にある児童生徒やその子を取り巻く環境にいる周りの人たちが、「ヤングケアラー」についてを知り、ヤングケアラーと呼ばれる状態にある子が相談先とつながるためのツール	HP上で、簡易な質問に答えることで、自分自身の「ヤングケアラー度」を判定するサイトの開発 参考としているサイトは、「こころの体温計」というもので、全国各地の自治体で導入されている。	
2	企画政策部	秘書課	名刺交換会の参加者への記念品について、新たなものを検討したい。	新たな記念品の作成	記念品（500円程度）の提案 新年に開催される名刺交換会の参加者に渡す記念品として、春日井市らしさと新年の晴れやかさを兼ね備えたものにする。複数年参加する人も多いため、その点も考慮してほしい。	
3	企画政策部	企画政策課	本市ふるさと納税の寄附金額の減少 ※寄附金額の実績 ・令和２年度 305,076千円 ・令和３年度 256,084千円（△48,992千円）	顧客ニーズが高く、多くの寄附金額の獲得が期待できる返礼品を登録したい。	①日用品 ②食品類 ③キャンプ用品 など	返礼品の登録には、総務省が定める基準に合致することが必要です。 （主な基準） ①市内で生産・製造・主要な加工の５割以上がなされた食品や日用品、工業製品などの物品。 ②市内で提供されるサービス。
4	企画政策部	広報広聴課	広報編集時の校正（校閲）業務を複数の職員で行っているが、単純な誤字、脱字、文字揺れ、意図しない空白等の確認についても職員自身が行っているため、当該業務に時間を要するとともに、見落としの恐れがある。	誤字、脱字、文字揺れ、意図しない空白等の確認を専用ソフト等で自動で行う。	Adobe InDesign、Adobe Illustratorで作成した誌面について、行政用語・新聞用字用語を得意とする自動文書校正（校閲）ソフト（本市の広報編集行程等に対応可能なもの） 想定価格：50,000円/年程度	
5	企画政策部	広報広聴課	右開きの冊子誌面レイアウトとして縦書き表記が一般的である。市のお知らせ・募集情報を入力する現状の広報原稿入力システムでは、横書きのみでしか対応ができないため、横書きでの掲載となっている。	横書き・縦書きを併用できる広報原稿入力システムが必要。	各課が依頼する掲載記事について、インターネットを經由し、Adobe InDesignまたはAdobe Illustratorへ縦書き表記で自動組版可能なシステム(各課への校正依頼が自動で行えるものが望ましい) 想定価格：1,200,000円/年程度	
6	市民生活部	市民課	死亡届受付時に、死亡届提出後に行う市役所での手続きと連絡先を記載した「おくやみのしおり」を配布しているが、このしおりは庁舎内の印刷室で、モノクロ印刷したものである。	市民にとってより見やすいものにすることで、各種手続きを行う上での心理的負担の軽減を図る。	カラー印刷の冊子 想定価格：０円（広告収入等により市の負担はなしとする）	
7	市民生活部	市民課	住民票などの証明書を印刷する改ざん防止用紙が、現在の仕様では、印刷できる業者が限定されている。また、紙の価格も高騰し、安定供給が難しくなってきた。	複数の業者が実施可能で、現在の改ざん防止レベルが下がらず、コスト的にも安定する証明書改ざん防止用紙	「複写」等の隠し文字を入れ、コピーした場合に隠し文字が表示されること、用紙裏面に市章の透かし印刷を入れることのほかに、改ざん防止措置がされている証明書用紙 想定価格：1.4円×527,500枚	
8	文化スポーツ部	文化・生涯学習課	市内外での道風くんの認知度を向上させ、書のまちや春日井市の魅力発信につなげたい。	道風くんをデザインに使用したノベルティや販売用グッズを製作し、市内外の方々に手に取ってもらうこと。 道風くんや「書のまち春日井」、道風記念館をＰＲする動画を各所で放映し、関心を広めてもらう。	道風くんをデザインに使用したノベルティや販売用グッズの提案 道風くんや「書のまち春日井」の取組、道風記念館を紹介する動画に関する提案	
9	文化スポーツ部	味美ふれあいセンター	当センターは市民向けの生涯学習講座を企画運営しているが、真新しい企画がなかなかマンネリ化しつつある。	各企業が持っているノウハウを利用した新規講座を企画したい。	各企業が持っている技術やサービスを使った生涯学習講座の企画の提案	これまでも、市内企業の協力を得て、男性向けスキンケア講座、ビデオカメラ撮影講座を企画してきた。

No.	部名等	課名等	現状の課題	課題解決のためニーズ	想定される製品・サービス	備考
10	文化スポーツ部	味美ふれあいセンター	当センターには、駐車場の表示や窓口設置の手数料一覧、各集会室の表示などさまざまな看板を設置しているが、デザインも旧式のものが多く、老朽化が進んでいる。	旧来型の看板であり、老朽化も著しいため、目立ちにくく、看板としての効果が薄まってきている。そのため、ポップなものに新調することで、案内標示を目立たせたい。	公共施設としても適していながらポップなデザインの看板	
11	文化スポーツ部	味美ふれあいセンター	当センターの集会室北側は道路や民家と面しており、カーテンを開けると室内が完全に見えてしまうため、窓に目隠し用のシートを貼っているが老朽化して見映えも悪くなっている。	集会室内での活動に支障がなく、外側から見ても違和感がないような目隠しシートを新調したい。	目隠しシート等	
12	文化スポーツ部	味美ふれあいセンター	コロナ禍にあっては、換気のために事務室・図書室・各集会室等の窓を開放する場面が多くなったが、当センターには網戸がないため、特に夜間において室内に虫が侵入するケースが増えている。なお、網戸用のレールもない。	窓を開放しても虫が侵入してこないような措置をとりたい。	虫の侵入対策	
13	文化スポーツ部	西部ふれあいセンター	施設利用と無関係の駐車車両が多いと思われる。特に南側駐車場は建物から離れているため目が届かず、状況が把握できない。 施設の閉館時間を過ぎても駐車し続けている車両がある。また、駐車車両が多い貸館や催事もあるため、本来の施設利用者の駐車車両の状況を把握することも施設運営には必要である。	駐車場に監視カメラを固定設置し、事務所でモニター画面を確認して、駐車状況を把握できる。	あくまで確認用であり、広角をカバーでき、ある程度の解像度を有する監視カメラと小型モニター、設置工事一式、「監視カメラ稼働中」の看板 想定価格：できる限り安価なもの	
14	文化スポーツ部	南部ふれあいセンター	季節によっては強弱があるが、施設内に差し込む西日が強烈で、貼紙や設置したチラシが紫外線により短期間で変色してしまう等の悪影響がある。また、夏季の日差しによる施設内気温の上昇も光熱水費の増加の原因の1つとなっている。よって何等かの方法で施設の西日対策を実施したい。	西日が差し込む窓に遮光を施したい。 ※該当する窓の内、1箇所は1・2階吹き抜けで、窓上部に排煙設備有り。	1 紫外線不透過の専用シートを貼る。 2 開閉可能なカーテン等を設置する。 3 外側に開閉可能に寒冷紗等を設置する。 4 新しい方法（新開発等）の遮光対策を施す。 ※金額未定	
15	文化スポーツ部	中央公民館	中央公民館では8面のテニスコートの管理をしているが各々のコートに整備用具（コートブラシ・レイキ・ほうき）を設置している。 現状、防球ネットの支柱を利用して設置している。	防球ネットを利用せずコート脇に簡易に収納できるもの	屋外用ブラシハンガー 8 台 1 台30,000円未満	
16	文化スポーツ部	坂下公民館	緑のカーテンについて、当館事務室・図書室の南側のうち地植えが可能などころでは、職員が3メートルのポールを数本渡した上で網を張り、ゴーヤを毎年立派に生育させる。しかし、地植えが不可能なところで鉢植えを実施しようとしても、ネットを張りづらく、緑のカーテンができないスペースになってしまう。	家の軒先から緑のカーテンを作るためのネットは売られているが、公共施設などの事業所の軒先から緑のカーテンを作るためのネットのハードルが高い。鉢植えでも手軽に緑のカーテンを実施できる網やフェンスがあるとよい。	DCMオンラインにある「SSTプランター台付フェンス」のフェンス部分が3mぐらいの網になっているような製品（転倒防止の対策がされているもの）。8,000円程度が望ましい。	
17	文化スポーツ部	東部市民センター	東部市民センターで開催している市民向けの講座について、新たな分野の講座や講師を開拓したいが、その依頼先を見つけるのに苦慮している。	新しい講座の企画・立案とそれを進めてくれる講師	新しい講座の企画・立案をしてくれ、講座を勤めてくれる講師を紹介・派遣してくれるサービス	令和2年度に紹介して頂いた企業がかなり評判が良いため、引き続き同じ依頼をさせて頂きます。
18	文化スポーツ部	スポーツ課	スポーツ課が所管するスポーツ施設の利用状況等集計について、予約システムから抽出されるデータを使用しているが、利用率や曜日ごとの利用状況の抽出ができず、また、予約システム自体のカスタマイズができないため、紙媒体を基とした手計算をしており、人的及び時間的負担が大きくなっている。	必要とする集計項目等を任意に設定し集計できる手段	既存のシステムから、あらかじめ指定したデータを自動で抽出し、集計できるサービス	

No.	部名等	課名等	現状の課題	課題解決のためニーズ	想定される製品・サービス	備考
19	文化スポーツ部	図書館	図書館・図書室では、7月から視聴覚資料（CD、DVD等）の予約貸出を開始する。市内の全図書館・図書室にて貸出・返却が可能になり、利用回数の増加が見込まれるが、8図書館はこれまで視聴覚資料を扱ったことがない。 窓口の職員は貸出・返却のたびに資料の状態確認を行うが、図書と異なりCDやDVDは、外部からの目視ですべての破損を発見することは難しい。これまでも再生不能などの重大な破損が見過ごされ、次の利用者から苦情を受けることがあった。 CDやDVDの取扱が全図書館・図書室に拡大すると、窓口の職員の負担が増えることが懸念されている。	CD・DVDの再生不良を短時間で判別するツールやソフトウェア。 (1)外部から目視程度の方法によって、再生不良などの大きな破損を発見できるツール。 窓口において利用者がCD/DVDを返却した際に、窓口の職員が使用することを想定している。 (2)多少の破損があるCD/DVDのどこに要修理部分があるか、どういう修理を施せば元通り使用できるかが短時間でわかるソフトウェア。 当該CD/DVDをPCのDVDドライブにセットして再生することで、短時間に判別するようなもの。修理を行うバックヤードで使用することを想定している。	全く情報がありません。有益な情報があればぜひご提供をお願いします。	
20	かすがい市民文化財団	事業推進グループ	文化財団の自主事業で、子育て世代向けの公演を実施する際に、公演の時間中に託児サービスをワンストップで利用できるようにするため、館内に一時預かり保育の部屋を設置し、保育士資格をもつスタッフを派遣してもらうよう託児サービス会社に依頼している（利用者負担1人あたり1,500円）。 費用対効果も含め託児サービスのあり方を検討したい。	預ける子どもの安全性を確保しつつ、子育て世代がより気軽に安心して、余暇を楽しむことができるような託児サービスの提案。	乳幼児の一時預かり（臨時託児）サービスを提供する民間企業の紹介（財団負担の基本料金が1回あたり5万円程度）	
21	かすがい市民文化財団	総務グループ	文化財団職員の勤怠管理等は全て紙台帳による申請・承認を経て反映している。 ①複数の職員が同時に申請・承認することができない。 ②集計時の勤務割表との整合が複雑であり、手作業による人的ミスの恐れがあり、事務効率が悪い。	勤怠管理ソフトの導入 ・各種申請・承認と周知をPC上（または共有タブレットなど）で複数の者による同時利用・情報の同期・正しい情報管理ができること。 ・既存の給料アプリやMicrosoft365との互換性があること。（別途購入せず、Teams上で使える等。）	Microsoft Teamsアプリ（アプリの活用）、ジョブカン、freee、ハーモス、MoneyForward 勤務地以外の現場からも楽に操作できるものが良い。 想定価格（希望額）：年間5万円程度	
22	健康福祉部	社会福祉協議会（福祉の里）	高齢者の歩行状態が目に見えて退化していく現状に、スタッフからアドバイスするなど対策はしているが、なかなか理解してもらえないもどかしさがある。	歩行測定ツールを利用することにより、データを見せるだけで理解でき、その場で確認ができることで歩行意欲が湧くと思われる。トレーニング利用者の75％が70、80歳代であることから、歩行能力が低下しないようサポートしていくことは必須と考える。	参考：NECソリューションイノベータ株式会社製 NEC歩行姿勢測定システム ※2022年3月31に新規販売は終了している。類似の歩行姿勢システムがよい。	
23	健康福祉部	社会福祉協議会（子どもの家）	子どもの家で施設修繕、物品購入、おやつが発注など、業者の情報が少なく、急な修繕や必要な物品を探すのに苦慮している。	施設の設備面の修繕業者や、おやつや物品購入など必要時に依頼できる業者を知りたい。		
24	環境部	環境保全課	夏休みに小学生を対象とした自然観察会などを屋外で実施するイベントが多いため、特に夏場は熱中症対策を十分に行う必要がある。	野外のため、電力供給が困難な状況でも適切な熱中症対策を行い、参加者の安全を確保する。	電源供給のできない屋外でも使用可能な、熱中症対策商品。（テント以外、充電式の扇風機など）	
25	環境部	環境保全課	狂犬病予防法に基づく犬登録や予防注射実施状況、死亡等の届出書類を犬登録システムに手入力している。特に予防注射の接種期限である6月末までは特に届出が集中し、その処理に追われている状況である。	予防注射済証交付整理簿は手書きの書類（1件ごと）と各動物病院が記入している集合整理簿（10件ごと）がある。それ以外の各種届出書もそれぞれ自動読み取りでき、犬登録システムに自動で登録できるようにしたい。	犬登録システムのプログラム変更。 連続読み取りできるOCR機器。	
26	環境部	環境分析センター	地盤沈下観測所の敷地内の草刈りを行っている。 敷地内の地面については防草シートを設置し雑草の繁茂を抑えているが、敷地境界や隣接地から伸びた雑草が敷地周囲のメッシュフェンスに絡み、その草刈りに苦労している。	隣接地からの雑草の侵入を防ぐための対策	敷地周囲のメッシュフェンスに設置する防草シートなど、雑草の侵入を防ぐ製品 想定価格：5万円程度	
27	環境部	ごみ減量推進課	当課では、ごみの分別方法について「資源・ごみの出し方便利帳」や「資源・ごみ品目別一覧」を作成し、冊子を公共施設等で配布しているほか、HPやアプリに掲載して市民に周知しているが、分別に関する問い合わせが多く、また、分別ルールが守られていないことも多く、市民に分別方法が十分に周知されていない。	市民に分別方法やルール、マナーを効果的に周知啓発するための手段	ナッジを活用した周知啓発の媒体や方法など	

No.	部名等	課名等	現状の課題	課題解決のためニーズ	想定される製品・サービス	備考
28	環境部	ごみ減量推進課	事業所から出る事業系一般廃棄物の排出量がなかなか減らない。	・事業所の管理部門が、いつどの部署からどういう種類のごみがどれだけ排出されたか、現状の排出量を簡単に把握できるようにすること。 ・従業員のだれもがきちんとごみを分別できるようになること。	・ごみの種類別排出量を簡単かつ正確に計測し、その計量データを即パソコンに取り込める計量機システム。 ・だれもが迷わずの確にごみを分別して捨てられるような工夫がほどこされたごみ箱。	
29	環境部	ごみ減量推進課	施設設備の工事等においては、工事の特殊性と案件が少ないことから、同種の工事等を行う可能性が低いため、担当した職員とそうでない職員とで技術の差が生まれてしまい、技術力が偏りがちであり、情報共有できず、技術継承が滞る。	技術力の継承を可能とする、工事内容等の情報共有システムの構築	庁内ネットワークで利用可能なもの。	
30	環境部	清掃事業所	鳥獣類等によりごみステーションが荒らされ、公衆衛生上の課題となっている。	防鳥用ネットを無償貸与しているが、適正に利用されていないケースもあり、安価で簡単に設置することができ、なおかつ鳥獣類被害防止に効果がある製品が望まれる。	鳥獣類によるごみ散乱防止に効果があり、周囲の通行に支障をきたすことなく簡単に設置することができるもの ネット状のもの等箱状ではない立体構造のもので、物理的に鳥獣類からごみを遮断できるもの (想定単価：1, 5 0 0 円)	
31	環境部	クリーンセンター (エコメッセ春日井)	エコメッセ春日井では、ごみの減量と資源の再利用に関する情報並びに体験学習の場を提供し、市民意識の啓発を図るうえで、魅力ある講座の開拓が継続して必要である。	春日井市内の企業や近隣の先進的な取り組みをされている企業、NPO団体など、各企業や団体のノウハウやアイデアも生かしながら、エコメッセ春日井という環境啓発を行う場の活性化を継続して進めたい。また、受講年齢を幅広く考え、多くの市民に参加してもらえるような魅力多彩である講座を考えたい。	材料、講師は企業からの提供とし、その企業の特徴を生かした作品作りの講座を行いたい。市の予算は一講座あたり、講師代8,000円、助手1名3,000円です。受講者からは、材料代として別途一定金額を徴収します。	土日で1講座（1時間半）をお願いしたい。
32	産業部	経済振興課	約70年の実生栽培の歴史を持ち、15年来のまちを挙げての食利用の取組のある「春日井サボテン」を核として、地域産業の活性化、まちへの愛着の醸成を図っている。 まちへの愛着の醸成のために、市HPやサボテンウェブサイトなどで「春日井サボテン」の周知を図っているが、PRコンテンツの種類、PR方法など未確立であるため、十分にサボテンの魅力を発信できているとは言い難い。	「春日井サボテン」の魅力を発信できるPRコンテンツが必要であると考えており、認知獲得に効果的なPR方法を検討したい。	新たなPRコンテンツを安価に作成する手法などの提案	
33	産業部	企業活動支援課	ガイドブックやメールマガジンを活用して、事業者向けの支援策を周知しているが、支援策を知らない事業者も多い。 特に、メールマガジンの登録をしていない事業者や商工会議者等支援機関とのつながりが少ない事業者に対して、支援策を周知したい。	周知が届きづらい事業者に対して、支援策を周知し、活用を促すことができる周知手段	SNSやバナー広告を活用した、誰の目にも届きやすく幅広い周知を行うことができるサービス 上記に限らず、課題解決に有効な製品やサービスがあれば提案を希望 想定価格：1 0 万円程度	
34	建設部	道路課	JR春日井駅前広場のベンチ周りの透水性インターロッキングブロックの汚れがひどく、通常の清掃ではほとんどきれいにならない。見た目がとても汚いので、どうにかきれいな状態にしたい。高圧洗浄を試したが、目地の砂が飛んでしまい、返って汚くなってしまった経緯があり、清掃での対応は難しそう。	スチーム洗浄（目地の砂に影響がない方法）や塗装等によるインターロッキングブロックのリニューアル	インターロッキングブロック用の塗料による塗装が一番、現実的だと思われるが上記に限らず、インターロッキングブロックをきれいに蘇らせる方法があれば提案を希望 想定価格：1万円程度／㎡	
35	まちづくり推進部	都市政策課	バス停留所のほとんどではベンチが設置されておらず、待ち時間においては、立ちっぱなしとなる。バス待ち環境の改善についても意見があるところである。	バス待ち環境の改善を図るため、横断防止柵や防護柵と兼用にできるなど、小スペース化が図られるベンチの設置を行いたい。	3人程度が掛けることのできるベンチ（固定式）	道路の幅員等により、設置できる箇所は限られる。
36	まちづくり推進部	都市政策課	自転車等放置禁止区域の路上案内について、ペイントが剥がれ落ちてくる。	剥がれ落ちにくいもので路上案内できるとよい。	ペイントでなく、埋め込み式のもの等	
37	まちづくり推進部	都市整備課	過去に行われた区画整理事業の清算金明細書（以下、明細書とする。）からは、区画整理事業前後の様々な情報を読み取ることができる。この明細書をすべてPDFにして保管し、区画整理事業完了時の土地の所有者順でExcelファイルにて検索できるようにしている。 しかし、区画整理事業完了時の土地所有者名が分からないと、明細書を探し出すのに時間がかかる。	①古い時代の明細書（手書きの明細書等）のPDFは、図としてのファイルになっているため文字検索ができない。文字検索できるPDFファイルに変換できる手段 ②PDFファイルから新町名地番を読み取り、新町名地番順に並べ替える手段	同左	

No.	部名等	課名等	現状の課題	課題解決のためニーズ	想定される製品・サービス	備考
38	まちづくり推進部	住宅政策課	登記名義人が死亡している場合に、相続関係を把握するために家系図を作成する必要があるが、相続人多数の場合に家系図を手書きでつくっているのが、時間がかかるのと追加・修正ある時に事務が煩雑になる。	戸籍情報等の相続人の情報は市で取得するため、その情報をシステムに入力することにより家系図を一括作成できる。 また、適宜修正があった時も対応できる。	家系図作成システム	
39	まちづくり推進部	住宅政策課	市内の空き家情報を、Excel及び庁内GIS、写真データを活用して別々で管理しているので、一元管理ができていない。 (現状) Excel…空き家所有者との折衝記録 庁内GIS・・・空き家の所在地を地図で表示 写真データ・・・デジカメでとったデータを保存	①地図データを活用して、空き家情報や空き家の写真を一元管理する。 ②所有者への指導文書等も作成支援	空き家管理システム	
40	まちづくり推進部	住宅政策課	近年、市営住宅に入居する単身高齢者が住戸内で倒れ、外部からの通報等による安否確認の結果、救急搬送等される事案が多くなっています。	単身高齢者の不測事態を迅速に入居者関係者又は市が何らかの方法で把握できる方法	—	
41	まちづくり推進部	住宅政策課	市営住宅で駐車していけない場所（空駐車場や空きスペース）に車を駐車するケースが増加しており、施設の管理に影響が発生しています	駐車してはいけない場所に車を駐車出来なくする効率的な方法	—	
42	上下水道部	配水管理事務所	10kW程度までの水道用ポンプ及び薬品注入設備等を修繕する設備業者様が限られており、対応業者様に偏りが生じる、または対応業者様の都合により早急な修繕対応を実施して頂く際に時間がかかってしまう点が課題となっている。	当市水道施設は多種多様なメーカー・型式のポンプ・設備を有することから、各種・各メーカーポンプの修繕を実施頂ける設備業者様のご対応を希望する、 また設備は春日井市内にあるため、できれば春日井市内業者様もしくは近隣市町の業者様でご対応頂きたい。	対応頂ける業者様の修繕ご対応、または業者様のご紹介サービス	
43	上下水道部	配水管理事務所	水道施設における各種手動バルブ操作において、固着等により過大な力を要し、最悪の場合腰痛などの労災を引き起こす懸念がある。 市場には数種の商品はあるものの、週1回程度の使用には高額であること、大型で段差のある水道施設内での持ち運びには適さないことから、購入には至れていない。	手動バルブ操作において、電動の開閉操作補助具等があれば、労災の発生なく、開閉作業を実施できる。操作補助具のご提案を希望。 特に、水道施設内で持ち運びが可能な程度の大きさで、週1回程度の使用に見合う価格であること。	電動の開閉操作補助具等の提供、独自製品の開発・販売もしくはレンタル・リースサービス	
44	上下水道部	水道工務課	道路上等から水が出ているとの通報があった時に、水道管漏水の有無の判断及び漏水箇所の特定に苦慮する場合がある。	・誰でも簡単に扱える漏水調査装置	・漏水箇所及び漏水量の特定ができる製品 ・持ち運びが可能 ・誰でも取り扱いが可能 ・掘削工事等を行うことなく、すぐに調査可能	
45	会計管理者	会計課	地震発生時に、地下に設置している金庫が転倒する恐れがある。	建物の構造上、転倒防止器具が設置できない。（金庫の重量に対して、壁が耐えられない）	壁や床にボルト固定する以外の耐震装置	
46	会計管理者	会計課	会計課の支出においては、一件の支出で一回の支払いを行っているため、支払金額を通知していない。将来的に複数の支出を合算して支払うことを検討しており、この場合は支払いの明細を通知する必要があると考えている。	圧着ハガキ等による通知では作成コストと送付コストがかかるため、電子的に通知を行いたい。	①会計課がクラウドのシステムにメールアドレスと明細をアップロードし、指定した期日にメール配信するもの。 ②会計課がクラウドのシステムに相手方番号と明細をアップロードし、事前にパスワードを受け取った業者等が照会を行うもの。アップロードした時点でのメール配信は行わない。	
47	会計管理者	会計課	会計課が使用しているOCR装置には領収済通知書の仕分け装置（ソーター）がついているが、当該製品が生産中止となり、近い将来には手作業による仕分け作業が必要となる。	装置で仕分け作業を行う	OCR処理後の領収済通知書の大きさや記載されたID等で領収済通知書を光学認識し、10～20程度に仕分けすることができる装置	